

2014年2月19日

報道関係各位

イオンタウン株式会社
イオンスーパーセンター株式会社

東日本大震災被災地の一日も早い復旧と復興を願い

3月14日（金）午前9時「イオンタウン釜石」オープン！

イオンタウン株式会社（以下「当社」）は、3月14日（金）、東日本大震災被災地における、イオングループ初出店のショッピングセンター（以下、「SC」）「イオンタウン釜石」をオープンいたしますのでご案内申し上げます。

東日本大震災により被災されましたみなさまの一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。当社は、東日本大震災により多大な被害を受け、今なお復興に取り組んでいる釜石市と、2013年3月に「大規模商業施設の立地及び地域貢献に関する協定」を締結いたしました。その協定に基づき、釜石市と共に、防災及び避難体制に配慮したまちづくりを目指し、“笑顔はじける出会いのあるまち”をコンセプトとして、釜石市がめざす「三陸の大地に光輝き、希望と笑顔があふれるまちづくり」の実現の一助となれるよう努めてまいります。

◆ 新規雇用約620名中、地元雇用約430名！

当SCは、地域のみなさまに「気軽に毎日行きたくなる居心地の良い場所」と思っただけのよう、地域の生活文化に詳しい地元従業員の採用を積極的に行っております。この度のオープンに際しましても、全従業員約620名の内、約430名のみなさまを、近隣市町村にお住まいの方から採用させていただきました。

◆ 釜石市指定の「災害時一時避難者収容場所」

釜石市の基本方針である「災害に強い都市構造への抜本的転換」の一翼を担うため、東日本大震災の教訓を活かした施設づくりを行い、屋上を、約1,600名のみなさまが一時避難可能な「災害時一時避難者収容場所」といたしました。また、災害時に、当SCが早期復興の拠点としてお役に立てるよう、そして、一時避難されたみなさまに、安全と安心をご提供できるよう、大型避難用テント「バルーンシェルター」1基を配備いたしました。

◆ 地域商店と共にサービスレベルの向上を図るため当SC主催セミナーを開放

当SCでは、地域全体のサービスレベル向上と、地域活性化に貢献するため「接客マナー向上セミナー」、「魅力的な店舗づくりセミナー」、「店舗経営に関する数値セミナー」などの各種セミナーを定期的を開催いたします。セミナーには、当SC専門店従業員の他、釜石まちづくり株式会社（釜石市出資）が本年12月頃に開設する「大町広場協同店舗」へご出店されるみなさまにも受講していただき、地域と共に、賑わいのあるまちづくりに努めてまいります。

◆ 地域経済活性化のため積極的に岩手県内本社企業の誘致

出店計画当初より被災地域の経済活性化のため、岩手県内企業が経営する専門店の誘致を積極的に行い、全専門店の約3割をしめる18店舗にご出店いただくこととなりました。

【 出店の経緯 】

イオンは、東日本大震災発生以前より、釜石市内に、グループ会社である株式会社サンデー（本社：青森県八戸市）が運営するホームセンター「SUNDAY（サンデー）」を出店しており、東日本大震災が発生の際にも、釜石市のみなさまと共に復旧作業に従事させていただきました。この復旧作業中、地域のお住まいのみなさまから釜石市へ、まちの復興スピードを牽引する核として、イオンのSC出店を希望する声が多くなり、2011年10月、釜石市より出店打診をいただきました。

2011年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市からイオンへ正式に出店の打診をいただく。 ・釜石市とイオンは、共に、イオンが出店することで、まちの復興に最も有効な場所の検討をはじめ、東日本大震災前まで中心市街地として栄えていた旧商店街に近い新日鐵住金株式会社釜石製鐵所構内を最も出店に適している場所として定めた。
2011年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市より新日鐵住金株式会社へ用地提供の打診が行われた。 ・新日鐵住金株式会社は、復興の一翼を担うべく、使用中であった釜石製鐵所構内用地の一部を出店用地とすることを快諾。
2012年 2月	<ul style="list-style-type: none"> ・イオングループ内で、日々の暮らしに密着した商品を取り揃えた近隣型ショッピングセンター「イオンタウン」で出店することが決定。
2013年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市とイオンタウン株式会社、核店舗で出店することが決定していた、岩手県盛岡市が本社のイオンスーパーセンター株式会社の3者にて、イオングループ初となる「大規模商業施設の立地及び地域貢献に関する協定」を締結。
2013年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンタウン釜石起工式実施、工事着工
2014年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・釜石市、イオンタウン株式会社、イオンスーパーセンター株式会社の3者による「大規模災害時における支援協力に関する協定」締結
2014年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンタウン釜石オープン

【 SCの立地 】

釜石市は、岩手県南東部、三陸復興国立公園の中心に位置しており、典型的なリアス式海岸と北太平洋漁場の一角をなす三陸漁場を有することで知られている地域です。また、東日本大震災では、中心市街地を含め、市内の広域が津波により甚大な被害を受けた、まちの復旧・復興が急務な地域です。当SCも、津波被害により浸水した地域ではありますが、東日本大震災での被害状況を鑑み、SC自体の防災機能と、近隣地域を含む避難体制に配慮した施設を建設いたしました。また、2016年には三陸沿岸部を南北に走る三陸沿岸道路の全線開通が予定されていることから、今後、広域から釜石市への人口流入も大いに期待されています。



【施設概要】

S C 名称	イオンタウン釜石		
所在地	岩手県釜石市港町二丁目1番1号		
S C 運営管理	イオンタウン株式会社		
連絡先	イオンタウン釜石管理事務所 TEL: 0193-22-0033 イオンスーパーセンター釜石店 TEL: 0193-31-3150		
HPアドレス	http://www.aeontown.co.jp/kamaishi/		
責任者	S C 全体	イオンタウン釜石	モールマネジャー（岩手県出身） 及川 和之（おいかわ かずゆき）
	核店舗	イオンスーパーセンター	釜石店長（岩手県出身） 佐藤 克行（さとう かつゆき）
店舗数	56店舗（核店舗・ATM含む）		
	地元企業	岩手県内本社企業 18（内、市内本社企業2）	
	初出店	県内初出店6、市内初出店34	
敷地面積	約29,000㎡	駐車台数	約1,240台
建物延床面積	約46,100㎡	駐輪台数	約500台
総賃貸借面積	約27,545㎡（内、核店舗 直営売場面積 約7,636㎡）		
構造	鉄骨造 地上3階建て	屋上一時避難者 収容スペース	面積：約3,200㎡ 海拔：約22m
		3階災害対策用備品倉庫	海拔：約16m
		1階ピロティ	面積：約9,300㎡ 海拔：約4.5m
開店日時	2014年3月14日（金）午前9時オープン ※グランドオープンにさきがけ、建設期間中にご協力いただきました近隣の皆さまにお買い物をお楽しみいただく為、3月12日、13日の2日間はソフトオープン期間として営業いたします。		
営業時間	9時～21時 ※尚、営業時間が上記と異なる店舗も 一部ございます。		
従業員数	S C 全体	約620人（内、地元採用約430人）	
	イオンスーパーセンター	約200人（内、地元採用185人）	
商圏	世帯数：約69,780世帯、人口：約164,450人（車40分圏内）		

従業員数記載の「地元」とは、釜石市、大船渡市、大槌町、山田町、盛岡市、遠野市、住田町、陸前高田市

■ 被災地での新たな雇用の創出

イオンタウンは、新規にSCをオープンする際には、積極的に地元のみなさまを採用させていただいております。当SCにおきましても、全従業員約620名の内、約430名を釜石市や山田町、大槌町、大船渡市など、近隣市町村から採用させていただきました。

■ 震災時の緊急対応を想定した取り組み

イオンタウンでは、釜石市の基本方針である「災害に強い都市構造への抜本的転換」の一翼を担い、お客さまの安全・安心をより強固なものとするために「災害に強い施設づくり」を目指しております。万一被災した際は、早期に地域の復興拠点のひとつとしてお役にたてるよう、地域のみなさまにも一時的に避難いただけるような構造といたしました。



1. 災害発生時に備え「大規模災害時における支援協力に関する協定書」を締結

2014年2月19日、釜石市とイオンタウン及びイオンスーパーセンターは、災害が発生した際に官民一体となり被災者対応をするための協定「大規模災害時における支援協力に関する協定書」を締結いたしました。災害発生の際は、釜石市、イオンタウン釜石、イオンスーパーセンターが連携し、一時避難場所や生活物資のご提供、被災者救済を行い、皆さまの安全で安心な生活をサポートします。

2. 東日本大震災の津波被害を教訓として1階に「ピロティ」を設置 当社初

釜石市発表による、東日本大震災を起因とした釜石市東部地区津波観測記録によると、SC付近での津波の高さは約10mに及んだとされています。現在、SCに隣接する防潮堤の高さは海拔4m。2015年度末までに海拔6.1mとする工事が予定されること、また、海拔8mの公園が設置されることを踏まえ、当SCは、高さ10mの津波を想定した構造を検討し、万一の際、一人でも多くのお客さまの安全を確保するため、1階部分を「ピロティ※1」といたしました。

= ピロティについて =

階高：約5.8m 面積：約9,300㎡（駐車台数約210台分）

2階フロアの高さ：海拔約10.3m

※1ピロティとは、フランス語で建物を支える杭のことであり、建物を高い位置に支え、地上面を吹き放しにする柱、あるいはその柱が並んだ開放的な空間を指します。

3. 屋上に、釜石市指定の「災害時一時避難者収容場所」を設置 **当社初**

当SCでは、釜石市内に大規模災害が発生した場合、及び発生する恐れがある場合等には、当SC屋上を被災者の一時避難場所としてご提供いたします。

屋上の高さ：海拔約22m

屋上避難可能面積：約3,200㎡

屋上避難可能人数：約1,600名 岩手県地域防災計画（2㎡/人）より算出
※避難期間等については、随時、釜石市との調整により決定してまいります。

4. 大型避難用テント「バルーンシェルター」の配備 **当社初**

イオンは、万一の災害が発生した際に、迅速に復旧活動を行うため、全国28カ所、東北地方4カ所（青森1、秋田1、宮城2）にバルーンシェルターを配備しています。

当SCにおきましても、災害発生時に、地域のみなさまの「一時避難スペース」、及び復旧に従事するための「災害対策拠点」とするため、施設内に1基配備いたします。



設置個数：1基（イオングループ29基目） 保管場所：3階倉庫

就寝可能人数：約70人（内寸縦15m×横11m×高さ4m）

設置目的：①迅速に災害復旧に当たるための拠点とするため

②災害時の津波や倒壊の恐れがある家屋からの「一時避難場所」

5. 外部からの電力供給遮断に備え「太陽光発電」と「蓄電池」を設置

浸水により外部からの電力供給が遮断される可能性を想定し、屋上に約30kwの太陽光発電を設置すると共に、3階（海拔約16m）に蓄電池（容量7.8kw）を3台設置いたしました。万一の際には、室内の一時避難者収容場所となる2階中央付近フードコートエリアの照明と、コンセントに電力を供給いたします。

※一般社団法人新エネルギー導入促進協議会のスマートエネルギーシステム導入促進事業の「2013年度スマートエネルギーシステム導入促進事業補助金」を活用

6. 断水・停電状態でも受水槽内の水を利用できるよう散水栓（蛇口）を設置

断水・停電時であっても、受水槽内の水を飲料用及び調理に利用できるよう、受水槽に散水栓（蛇口）を設置し、万一の時に備えております。

7. ライフライン遮断状態でも衛生環境を保てるよう「防災トイレ」の設置

主要なライフライン（電気・ガス・水道など）の復旧には、長い時間を要します。当SCでは、これらのライフラインが復旧する前でも、可能な限り、安全で衛生的な環境を保持できるよう、1階に防災トイレ設置場所を1カ所設置いたします。

＝ 防災トイレの詳細 ＝

災害時には、マンホールの蓋をはずして便器取り付け、テントを設置することにより仮設トイレとして使用することができます。



■ 安全・安心な暮らしづくりの為の取り組み

イオンが携わるSCの基本は、年齢・性別に関係なく皆さまに便利さを感じて頂くことです。すべてのお客さまが満足でき、楽しく過ごすことを可能とする快適さの演出を追求しています。また、私たちはSCが単にモノやサービスを提供するだけの場ではないと考えています。コミュニティ拠点として、地域に望まれ、そこに暮らす人々の生活をより豊かにすることに貢献し、ご高齢の方、お体の不自由な方、赤ちゃん連れの方など訪れるすべての人々が快適にショッピングを楽しめる、「人と環境に配慮したSC」であることが重要であると考え、2005年に大型商業施設としては本格的にユニバーサルデザイン（以下「UD」）を導入して以来、積極的に研究を重ねています。

1. 「防災とエコのインフォメーションコーナー」の設置

当SCでは、楽しみながら防災とエコの知識を高めることができるよう、2階に、防災等の学習クイズやゲームをお楽しみいただける大型タッチパネルディスプレイ付きの「防災とエコのインフォメーションコーナー」を設置いたしました。

（仮称）防災コーナーでは、関西学院大学総合政策学部教授 畑 祥雄氏監修の、最新の防災情報をクイズやゲームとしてお楽しみいただけ、感覚的に防災の知識を身につけることができます。また、お気に入りの情報を見つけた際には、ご自身のスマートフォンにダウンロードし、その情報をご自宅へお持ち帰りいただける仕組みとなっているため、復習や、ご家族、お友達と情報を共有することにお役立ていただけます。

エココーナーにおきましては、ソーラーパネルの発電量その他、SCでのエコの取り組みをご説明することにより、エコを身近に感じていただき、エコへの関心を高める場となることを目指しています。

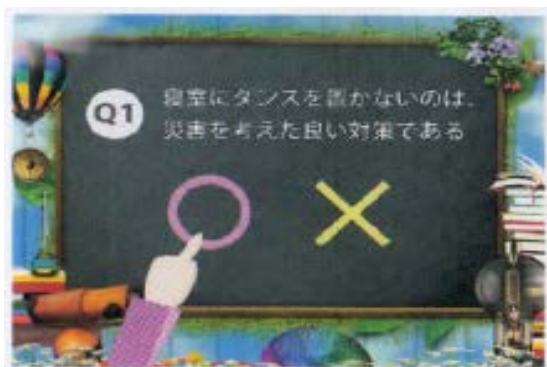
<あそび方>



①大型ディスプレイの画面にタッチ



②7つのカテゴリのクイズより選択



③出題されたクイズ（3～5問）に回答



④指定アドレスとの交信でダウンロード

2. 地域の障がい者施設に「福祉車両」の贈呈

イオングループは、1977年9月、労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進して福祉の向上を図ることを目的に、イオン社会福祉基金を設立いたしました。同基金は、2006年より、全国各地の障がい者福祉施設に、福祉車両を寄贈しております。当SCにおきましても、地域の施設（釜石市身体障害者福祉センター）へ「福祉車両の贈呈」を行います。

＜1997年～2012年度までの実績＞

福祉車両台数：42台（内、東北地方18、岩手県内5）

ボランティア活動数：約8,800件



3. SC内にAED（自動体外式除細動器）を3台設置

心臓が突然停止した際に電気ショックを与えて心臓の動きを戻すAEDをSC内の各フロアに1台ずつ、計3台を配置し、救急車を待つ間にも応急手当ができるようにしました。当SC内では、全専門店で、AED講習の受講を要請しており、全従業員の受講を推進してまいります。

4. 直感で認識しやすい誘導サインの設置

様々な年齢やお身体のみなさまにも快適にご利用いただけるよう、トイレ付近の誘導サインやSC出入口付近、エレベーターホール付近の誘導サインを通常より大きいサイズにすると共に、瞬時に求める方向が分かるような配色としております。

■ 地域活性化をサポートする取り組み

1. 地域商店と共にサービスレベルの向上を図るため当SC主催セミナーを開放

イオンタウンのSC（一部店舗除く）では、お客さまに快適にお買い物をお楽しみいただく為、また、専門店スタッフの店舗経営スキル向上のため「接客マナー向上」、「魅力的な店舗づくり」、「店舗経営に関する数値」等の各種セミナーを定期開催しております。当SCにおきましては、本年12月、隣接地に、釜石市出資の釜石まちづくり株式会社が運営する「大町広場協同店舗」が開店することから、地元から「大町広場協同店舗」へご出店されるみなさまにも当SC主催セミナーを受講していただけることとし、共にサービスレベルの向上に努めます。

「大町広場協同店舗」開店後は、当SCと協同でイベント開催を企画・実施して、官民一体となって地域経済の活性化と、賑わいのあるまちづくりに努めます。

2. 毎月11日に「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施

イオンでは、毎月11日の「イオン・デー」に、お客さまからの「お買い物を通じて地域のボランティア団体や地域の活性化に貢献している団体の活動を応援したい」というご要望と、実際に地域の為に活動している団体をつなぐための活動として「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しております。この活動は、毎月11日に、みなさまにお渡しするレシートを黄色いレシートに変更し、地域で活動する団体名付きレシート投函BOXを設置して、お客さまご自身で、ご支援を希望する活動団体の投函BOXを選び、レシートを入れていただくことにより行う、イオンと地域のみなさまが共同で行う社会貢献活動です。イオンは、みなさまから各BOXへ投函いただきましたレシート合計金額の1%分の品物を各団体へ寄贈いたします。当SCにおきましても、このキャンペーンを通じて社会貢献活動を行う為、地域で活動する助成先団体の募集を行い、応援してまいります。さらに「イオン・デー」には、SCスタッフ及び専門店スタッフで、店舗周辺などの清掃活動を行う「クリーン&グリーン活動」を行うなど、様々な地域貢献活動にも積極的に取り組んでまいります。

◆ 助成先団体としてお申込みいただくための基準

基準1 団体活動分野（活動内容が以下の5つの分野の内いずれかにあてはまる。

1. 福祉の増進を図る活動
2. 環境保全・環境学習の推進を図る活動
3. 街づくりの推進を図る活動
4. 文化・芸術の推進を図る活動
5. 子どもの健康と安全を図る活動

基準2 店舗の近隣にて過去6カ月以上の活動実績があり、活動分野の目的を遂行しながら、今後も継続的に活動できる団体。

基準3 応募時に「団体登録申込書」「活動内容報告書」、登録時に「団体登録承諾書」、定期的に「活動内容報告書（半年に1回）」を提出できる団体。

基準4 イオン・デーの店舗活動、その他必要に応じて交流活動ができる団体。

◆ 助成先団体お申込み方法

イオンスーパーセンター釜石店サービスカウンターにて「登録団体申込書」と「活動内容報告書」を受け取り、ご記入の後、サービスカウンターへご提出ください。

3. 岩手県とイオンによる包括協定にもとづく協同事業

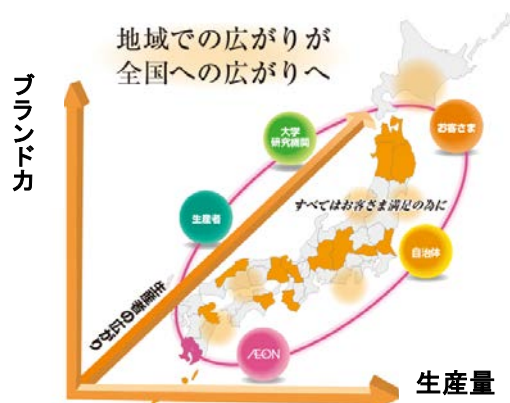
イオン株式会社では、全国の各地域と、地産地消の推進やICカード（WAON）を使った地域貢献活動など、10分野における事業を連携して取り組む包括提携協定を締結しております。岩手県におきましても、2011年2月に包括協定を締結させていただいており、地域のみならずと協働で各種事業を展開しております。

（1）地域の優れた食文化を伝える「フードアルチザン（食の匠）」活動

イオンでは、地域活性化の一環として、地域のみならずと協働で「フードアルチザン（食の匠）プロジェクト」を展開しております。この活動は、日本の優れた食文化の継承をサポートすることを目的としており、地域固有の伝統的食文化を支える食材、技術を保護・保存すると共に、全国各地のイオン店舗で販売・発信していく活動です。岩手県におきましても、既に、久慈地方連邦の「山ぶどう」、北上地域の「二子さといも」、花巻市の「雑穀」の3種のサポートを行い、岩手県の伝統的食文化継承と、全国への販路拡大による地域活性化に貢献しております。

また、三陸沿岸部におきましては、久慈市漁業協同組合と三陸鉄道株式会社と協力し、国内初の「ファストフィッシュ※1」商品として三陸産「骨取り味つきさんま」を開発し、全国のイオングループ店舗で販売しております。

※1ファストフィッシュとは、手軽に気軽においしく水産物を食べることで、及びそれを可能とする商品や食べ方のことです。



(2) イオンの電子マネー「WAON」を使った復興支援

イオンでは、東日本大震災により被災された子どもたちの「夢のある未来」実現のため、お客さまにイオンの電子マネー「WAON」をご利用いただくことにより行う被災地支援の仕組みを整えて、実施しております。この活動は、お客さまに、お買い物の際、イオンの電子マネー「WAON」にて決済いただいたお支払い金額の0.1%をイオンが寄付する支援活動です。現在、三陸沿岸部におきましても、新たな取り組みに向けて日々調整を進めております。

正式名称：がんばろう 岩手！ 東北復興支援WAON

当WAON発行日：2011年5月11日

寄付金贈呈先：いわての学び希望基金

2013年度寄付金額：岩手県 523,798円



【イオン電子マネー「WAON」とは】

お買い物の度にポイントがたまるお得なイオンの電子マネーです。当SCでは、「WAON（ワオン）」の端末機をイオンスーパーセンター他専門店で導入。お買い物前に「WAON」カードにチャージ（入金）しておくことにより、レジではカードを専用端末機にかざすだけでお買い物ができ、通常、カードご利用金額200円（税込）ごとに1WAONポイント（1円相当）が加算されます。

※一部ご利用いただけない専門店もございます。

4. イベントスペースを設けて地域のみなさまと共に様々なイベントを企画・開催

イオンタウンでは、SCを、みなさまの趣味や特技を発表する場として、また、地域に受け継がれてきた伝統文化を継承する場所としてもご利用いただけるよう、約80㎡の多目的ホール「イオンタウンホール」とイベント広場を設けました。

地域の自治会や各種サークル、NPO団体や各種学校と連動し、様々なイベントを企画・開催して、地域のみなさま同士の交流を深める場としてもご利用いただけるよう、年間200回のイベント開催を目指します。

5. お客さまの声をSC運営に取り入れる為の「ご意見承りBOX」設置

1階北側店内入口付近に「ご意見承りBOX」を設置し、お客さまからのご要望を承ります。いただきましたご意見につきましては、当社からの対策などを回答して掲示させていただきます。お客さまのご意見を踏まえたSC運営を行ってまいります。

■ 環境に優しいくらしづくりの為の取り組み

1. 「イオン ふるさとの森づくり」植樹活動

イオンでは、1991年より、SCが緑につつまれ地域環境にとけ込んだ場所になること、さらに緑を育む心が日本全国へ、そして海外へと広がっていくことを願い、新設するショッピングセンターの敷地内に、その地域に自生する「ふるさとの木」の苗木を、地域の皆さまとともに植えて大切に育てていく活動「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を行っております。当SCにおきましても、2014年3月2日（日）、近隣にお住まいのみなさま約500名にご参加いただき、釜石市の木である「タブノキ」などの「ふるさとの木」の苗木を全22種類、約6,000本を植樹いたします。

尚、「イオン ふるさとの森づくり」植樹活動を通じて植樹した苗木の本数は、昨年、合計で1,000万本を迎えました。イオンは、地域の一員として緑あふれるまちづくりに貢献するため、これからも木を植えてまいります。

2. SC内照明LED照明100%採用による環境負荷低減

当SCでは、SUCを始め全ての専門店内照明にLED照明を採用することにより、環境負荷の低減に努めております。SUC店内におきましては、売場の基本照明、冷蔵・冷凍ケースにLED照明を採用しています。通常、LED照明は従来照明（蛍光灯）と比べ電力使用量が40%～50%削減されます。また、LED照明は熱負荷が少ないことから空調負荷が低減する為、当SC全体では消費電力量約58%削減の予定です。

※最大年間削減CO₂量：約455t見込み

3. その他の取り組み

(1) SC外構部分

①風力発電の実施

沿岸部の強い風を利用して発電を行い、夜間には、その電力を利用してSC内駐輪場を照らし、歩行者の安全確保に努めます。

②再生高炉スラグ（路盤材）の使用

(2) SC館内部分

①人感センサーの照明制御

トイレや施設後方の照明を人感センサー付き自動制御照明にすることにより、無駄な電力使用を防止します。

②節水・節電型水洗トイレ

節水・節電型水洗トイレを使用することにより、従来型便器使用時よりも、使用水量を約50%削減いたします。※最大年間削減CO₂量：約130t見込み

■ 専門店について

岩手県内企業18店舗（内、釜石市内企業2店舗）を含む56の専門店でオープン！

釜石市を中心とした、岩手県沿岸部の一日も早い経済活性化を願うと共に、地域のみなさまが、震災前から慣れ親しんできた商品をお届けする為、そして、より多くの商品から「モノ」や「サービス」を選ぶことを楽しんでいただく為、核店舗として岩手県盛岡市に本社を構える「イオンスーパーセンター」を配置、その他、地元文化に詳しい岩手県内企業のみなさま18社にご協力いただき、オープンいたします。

1. 専門店の主な特徴

イオンタウンは、通常、車で10分～15分圏内を商圈として、日々の暮らしに密着した商品を取り揃えた近隣型ショッピングセンター（NSC）を開発・運営しております。当地におきましては、津波被害等により、釜石市他遠方のみなさまからも強く出店のご要請をいただきましたこと、さらに、2016年には三陸沿岸部を南北に走る三陸自動車道（無料）の全線開通が予定されていることを踏まえ、基本商圈を約1時間として、ちょっとした手土産を取り扱う食物販専門店や、ギフト商品を取り扱う地元の老舗専門店「セラリア」等にご出店いただいた他、通常より飲食店比率を高め、SCで長時間お楽しみいただけるよう努めました。※地元専門店名は末尾「専門店一覧」に記載

2. イオンスーパーセンターについて

「イオンスーパーセンター釜石店」は、イオンスーパーセンター株式会社としては20店舗目（岩手県内では5店舗目）となります。

<「イオンスーパーセンター釜石店」の主な特徴>

- イオンスーパーセンター釜石店（以下当店）は、生鮮食品や加工食品、日用消耗品や化粧品、医薬品など日常生活の必需品をはじめ、家事用品や家電製品、ペット用品、園芸関連、工具など、暮らしの様々なシーンに必要となるアイテム、そして日常着からおしゃれ着まで揃えた衣料品、季節に応じた寝具やインテリア商品、玩具やレジャー用品な

ど日常生活を豊かにする品々まで、衣食住フルラインで幅広く取り揃えており、ワンストップショッピングの利便性と楽しさを提供してまいります。

- さらに当店はディスカウントストアとして、お客さまにご実感いただける安さを追求することで、地域の皆さまの普段の暮らしを応援いたします。今ほしい商品の特売を積極的に企画するとともに、加工食品売場などには常設の特売コーナーも設置、また期間限定での生活応援価格の設定など、特に最寄品については、お客さまにお値打ち感を感じていただける「安さ」にこだわります。またバラ売り商品や、ケースや箱単位での販売商品を各売場にて種類豊富にご用意するなど、お客さまそれぞれのニーズに合わせてお得なお買物をしていただけるよう展開してまいります。その他、「お客さま感謝デー」や「十日の市」、「火曜市」など毎月毎週恒例のお得な日もたくさん設けております。
- 当店は、積極的に地域の皆さまと交流をはかりながら、商業を通じて地域への貢献に努めてまいります。産直事業に力を入れており、地元の新鮮な野菜や果物、加工品などを豊富に取り揃え、地域の名産品のご紹介はもちろん、「地元のおいしいもの」などの発掘にも取り組みながら、生産者の皆さまと一緒に積極的に売場から情報発信してまいります。また、地域生活に欠かせない、地域に馴染みの深い商品について、常にお客さまにお聞きしながら取り揃えてまいります。

<当店の売場構成>

- 当店では、2階には食料品と日用雑貨、家庭用品、化粧品、医薬品など毎日の生活に必要な商品を中心に、また3階には衣料品、寝具・インテリアなどホームファッション商品、玩具や文房具などを展開し、それぞれ買物カートを押しながらゆったりとお買物いただける「ゆとり」と、ワクワクお買物いただける「楽しさ」を感じる売場作りをいたします。

売 場	主な商品カテゴリー
衣 料 品 (3 階)	婦人服、紳士服、子供服、ベビー用品、ランジェリーファンデーション、肌着、靴、鞆、服飾
住 居 余 暇 商 品 (3 階)	寝具、インテリア、収納用品、手芸用品、玩具、文具、レジャー用品
住 居 余 暇 商 品 (2 階)	台所用品、家事用品、バス・トイレ用品、ペット用品、園芸、家電製品
ヘルス&ビューティケア (2 階)	医薬品、化粧品、健康食品、理美容機器、衛生用品、日用雑貨、シニアケア、介護用品
食 料 品 (2 階)	農産、産直コーナー、水産、畜産、デイリー、ベーカリー、フローズン、デリカ、グロスアリー、銘店・ギフト、リカー

<売場の主な特徴>

- 衣料品売場では、地域最大級の売場面積と品揃えで幅広いお客さまのニーズにお応えします。婦人・紳士・子供の普段着と肌着を中心にバリエーション豊富に展開するとともに、服飾雑貨の品揃えも充実させております。さらに婦人ミセス、子供服、靴売場にはコンセッショナルリーも導入し、より感度を高めた品揃えへと幅を広げております。さらにフォーマルやおしゃれ着、人気ブランド品なども取り揃えて、ハレの日など幅広いシーンにも対応いたします。入園入学や父の日ギフトなど季節・社会行事に必要な商品はもちろん、お祭りなど地域行事に必要なアイテムなども、お客さまにお聞きしながら積極的に取り揃えてまいります。

- 住居余暇商品売場では、文房具とおもちゃの品揃えを充実させ、地域の子供たちのスクールライフや楽しい余暇を応援いたします。五月人形や花火、プール用品やクリスマス用品など季節を彩る品々を積極的に展開するとともに、手芸用品や家庭菜園用品、DIY用品なども取り揃えております。また寝具やインテリア売場では、季節に応じて快適な住生活を提案し、毎日の生活に欠かせない調理用品や家事用品については、安全で使いやすい商品をお求めやすい価格にてご提供いたします。ペット用品も品揃えを充実させて、地域最大級の売場面積で展開します。
- H&BC売場では、医薬品、健康食品、健康サポート用品などのヘルス関連から、カウンセリング化粧品、一般化粧品、そして日用雑貨に至るまで、お客さまの「美と健康」をトータルに応援する品揃えと売場を展開いたします。ヘルス売場では介護シューズ、杖、シルバーカーなどお出かけサポート商品をはじめ、介護食なども種類豊富に取り揃えております。また化粧品は人気ブランドを展開し、ヘアカラーや男性化粧品なども品揃えを充実させております。毎日の生活に必要な洗剤や紙製品、台所消耗品などについては、特売企画や生活応援価格を常にうち出してまいります。
- 食品売場では、常にディスカウントプライスでの提供を目指し、お客さまにはお会計時にお買物かご全体、バスケット価格での安さを実感いただけるよう努めてまいります。特に加工食品売場ではケース販売や単品大量陳列コーナーも常設し、販売数量の拡大を目指します。また、お魚売場では、朝、三陸沖で獲れた鮮魚貝類をその日のうちに店頭で並べるとともに、それらを加工した煮魚や焼魚もお惣菜売場で取り揃えるなど、地元の新鮮な商品を各売場で豊富に取り揃えてまいります。インスタアベカリーコーナーも設け、毎日出来たてのおいしいパンもお求めいただけるなど、安さと同時に鮮度にもこだわって食料品を提供してまいります。その他、レンジで解凍してそのまま食事できるレディミールや、「食べきり」「使い切り」サイズを充実させるなど、便利で無駄の無い食生活をご提案するとともに、ヘルシーな食生活も積極的に提案してまいります。
- また食品売場では、花巻農協の皆さまや地元生産者の皆さまのご協力をいただき、地域最大級の産直コーナー「結いのはま」を展開します。釜石や大槌など地元近郊で採れた新鮮な野菜や果物をはじめ、「釜石バーガー」や「釜石ラスク」など地元の加工品、さらには「虎舞ちゃんちゃんこ」など地元で製造された民芸品など、生産者の顔が見える地場産品や地域商材を一堂に取り揃えて販売いたします。
- 銘店・ギフトコーナーを常設し、幅広い贈答シーンにお応えいたします。「三陸海鮮料理中村家の海宝漬」各種や「南部せんべい」など岩手県を代表するお土産品や銘菓をはじめ、有名メーカーの和洋菓子なども豊富に取り揃え、手土産からハレの日の贈り物まで対応してまいります。また専門店「三陸菓匠さいとう」を隣接して配置、南三陸を代表する銘菓「かもめの玉子」をはじめ、ケーキなどの洋菓子もお買い求めいただけます。お酒の専門店「イオンリカーショップ」では、地元釜石の「浜千鳥」をはじめ、赤武酒造「浜娘」など沿岸地域の蔵元のお酒、岩手県の日本酒やワインを幅広く取り揃えます。

3. 岩手県内初出店専門店について

(1) 東京きもの愛 A i k o

創業者、山野愛子氏が提唱し続けた《美道五原則》を企業理念として、全ての女性のトータルビューティーをサポートいたします。オープン後は、初めて着付けを学ぶ方向けの初級コース、変わり結びと浴衣・留袖までを学ぶ中級コース、振袖・女袖の美しい着付けを学ぶコースの3段階の教室を開催いたします。

(2) BITTOKO (ビットコ)

宮城県塩釜市に本社を構える株式会社ビス・カンパニーが展開する婦人服専門店です。スタンダードなデザインを基調に、日常生活での動作を考慮した機能的なデザインの商品や、クラシックなデザインに、ちょっとしたひねりを加え、馴染みのデザインながら少し新鮮なデザインの商品をご提供いたします。

(3) Pepp-Pitts (ペップピッツ)

アメリカンカジュアルからナチュラルテイストまでを取り揃えたセレクトショップです。主にベビー・トドラーサイズ(3歳~7歳)の男女児子ども服と雑貨をご提供いたします。

(4) もち処 木乃幡 (このはた)

福島県原町市に本社を構えるお餅の専門店です。

主力商品である、凍餅をドーナツ生地で包んで揚げた「凍天(しみてん)」は、インターネットショップ楽天市場の「2005年グルメ大賞」で総合1位を獲得するなど、幅広い年代に喜ばれる商品を取り揃えております。

(5) pia Sapidio (ピア サピド)

パスタからお肉料理まで楽しめるベーカリーレストランです。

店内では、自家製パンがいつでも食べ放題で、カフェメニューやデザートも充実。その他、パスタ、ハンバーグ、グラタンもお手頃価格でご提供いたします。

4. イオングループ専門店の一例

(1) ASBee fam (アスビーファム)

あらゆる世代のみなさまに、健康的で履きやすい魅力的な靴を、お手頃価格でご提供することを目指しているフルラインシューズストアです。流行に敏感なヤング、ニューファミリー中心にホットアイテムもコーディネートしています。

(2) スポーツオーソリティ

スポーツオーソリティは、イオングループの株式会社メガスポーツが運営するスポーツ用品店です。「スポーティンググッズの販売を通して、お客さまの健康、スポーツを通じた夢や感動、楽しさ、そして豊かな暮らしを提供することを企業使命としています。イオンタウン釜石店では、初心者からアスリート(プロユース)までを網羅した品揃えを行い、地域のお客さまのスポーツライフ、健康増進をサポートいたします。

【専門店一覧】

屋号	業種	運営企業 本社	初出店
核店舗 1			
イオンスーパーセンター	総合小売	岩手県	市内初
物販・食物販 27			
さわや書店	書籍・文具	岩手県	
シューラルー	レディス・キッズ		市内初
★グリーンパークストピック	レディス		市内初
アスビーファム	総合靴		市内初
エニーファム・エニーシス	レディス・キッズ		市内初
リブルマルシェ	生活雑貨・レディス・キッズ	宮城県	市内初
クロックハウス	時計		市内初
フルール結華	フラワーショップ	岩手県	市内初
はんや鈴藤	印鑑	岩手県	市内初
タツミヤ	婦人服		
セラリア	食器・陶器・ギフト商品	岩手県	市内初
眼鏡市場	眼鏡		市内初
エステール	宝飾		市内初
ラパックスワールド	靴		市内初
東京きもの愛 A i k o	呉服		県内初
ミアスカーラ	婦人服	福島県	市内初
ダイソー	バラエティ雑貨		
ハニーズ	レディス		市内初
マックハウス	ファミリーカジュアル		
スポーツオーソリティ	大型スポーツ専門店		市内初
ビットコ (BITTOKO)	レディス	宮城県	県内初
ヴィレッジヴァンガード	趣味雑貨		市内初
ペップピッツ (P e p - P i t s)	子供服		県内初
D e a r パティズ	ファンシー・バラエティ雑貨	福島県	市内初
ユニクロ	ファミリーカジュアル		
ソフトバンク	携帯キャリアショップ	岩手県	
アストロプロダクツ	輸入工具		市内初

屋号	業種	運営企業 本社	初出店
サービス 14			
ホワイト急便	クリーニング	岩手県	
イオン銀行	A T M		市内初
岩手銀行	A T M	岩手県	
北日本銀行	A T M	岩手県	
東北銀行	A T M	岩手県	
ジュエルカフェ	貴金属・金券の買取り		市内初
ソユーゲームフィールド	アミューズメント	秋田県	市内初
美容室アービル	美容室	岩手県	市内初
サンキューカット	理容室	岩手県	市内初
おいかわ歯科医院	歯科医院	釜石市	
スタジオアリス Lipi	写真スタジオ		市内初
DAN	ダンス教室	釜石市	
リラクゼーションスペース urara	リラクゼーション	宮城県	市内初
英会話のミネルヴァ	英会話教室		県内初
飲食 11			
サーティワンアイスクリーム	アイスクリーム	岩手県	市内初
銀だこ	たこ焼き		市内初
★サブウェイ	サンドウィッチ	宮城県	市内初
★善兵衛	らーめん	岩手県	市内初
ペッパーランチ	ステーキ		市内初
モスバーガー	ハンバーガー		
★もち処 木乃幡	甘味・和カフェ	宮城県	県内初
★ミスタードーナツ	ドーナツ	宮城県	市内初
南部屋敷	そば・天ぷら・うなぎ	岩手県	市内初
大戸屋 ごはん処	定食	岩手県	市内初
★ピアサピド (Pia Sapidio)	ベーカリーレストラン		県内初
<p><初出店>釜石市市内初出店34店舗、その内6店舗は岩手県内初出店店舗です。</p> <p><地元企業></p> <p>岩手県内に本社を構える企業による出資店舗は18店舗。</p> <p>その内、釜石市内に本社を構える企業による出店は2店舗です。</p> <p>その他、上記を含め、東北地方本社の企業による出店は27店舗です。</p> <p>★の6店舗の他、一覧未記載（洋服のお直し、靴修理、カルチャー教室）3店舗、計9店舗が4月オープン予定です。</p>			

<アクセスMAP>



【本件に関するお問い合わせ先】

イオンタウン株式会社	総合企画部	菅野 <small>かんの</small>	TEL043-212-6307
イオンスーパーセンター株式会社	経営企画室	大南 <small>おみなみ</small>	TEL019-605-8801